

## 令和元年度 道路クリーンキャンペーンを実施しました！

9月5日、宮城県建設業協会仙南支部会員と大河原土木事務所職員が連携・協力して、大河原土木事務所管内の6地区、約37kmの道路清掃を実施しました。

昭和61年に、8月10日の「道の日」が制定されたのを期に開始された清掃活動は、今年で32回目となりました。

例年8月の「道路ふれあい月間」に合わせて実施してきましたが、今年は8月の酷暑を避けて、清掃作業のしやすい9月に時期を変更するとともに、働き方改革を意識して、作業開始時間を9時に繰り下げて実施しました。

曇り空で日差しも優しく、穏やかな天候の下での実施となりましたが、事故や熱中症にも十分に気をつけて作業を行い、合計約158kgのゴミを収集しました。

○参加者 宮城県建設業協会仙南支部 24社 77名  
宮城県大河原土木事務所 12名 計 89名

○清掃区域 国道349号角田地区 他5地区（道路延長 36.7km）

○清掃作業



丸森地区 清掃状況



角田地区 清掃状況



村田地区 清掃状況



大河原地区 清掃状況



白石地区 清掃状況



蔵王地区 清掃状況

### ○ごみ収集状況



角田地区



白石地区



蔵王地区

清掃活動によるごみ収集量は、この20年間で10分の1まで減少してきており（平成10年度1540kg）、今後も道路利用者や沿道住民の方々が道路をきれいに気持ちよく使っていただけるよう、清掃活動による道路愛護の啓蒙を継続していきます。